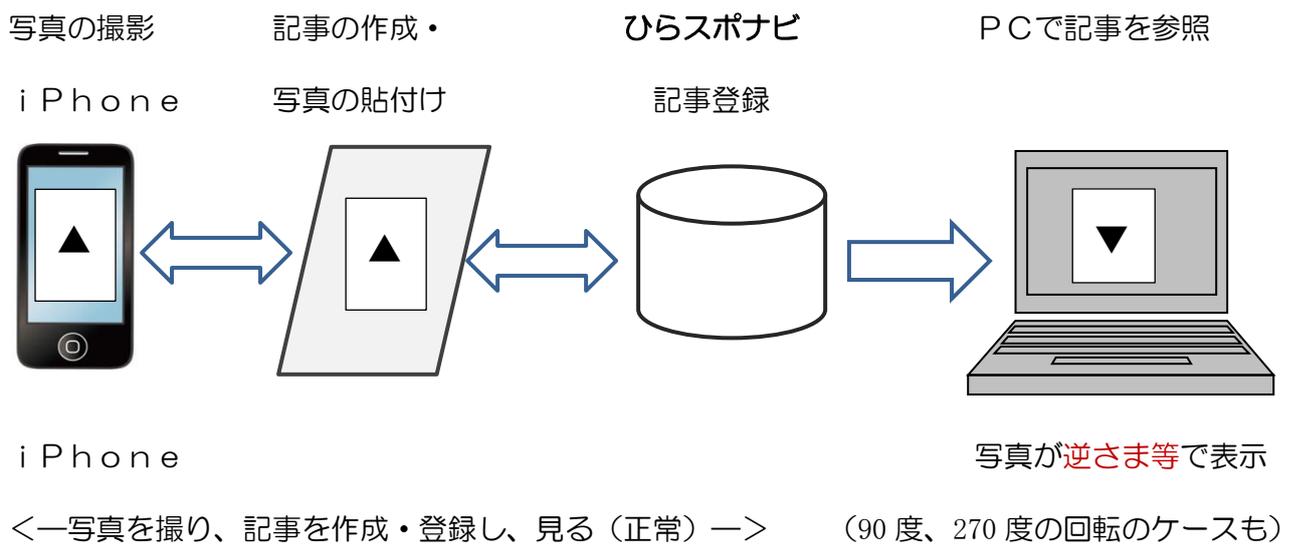


## iPhone、iPadで写した写真をサイトで利用する方へ

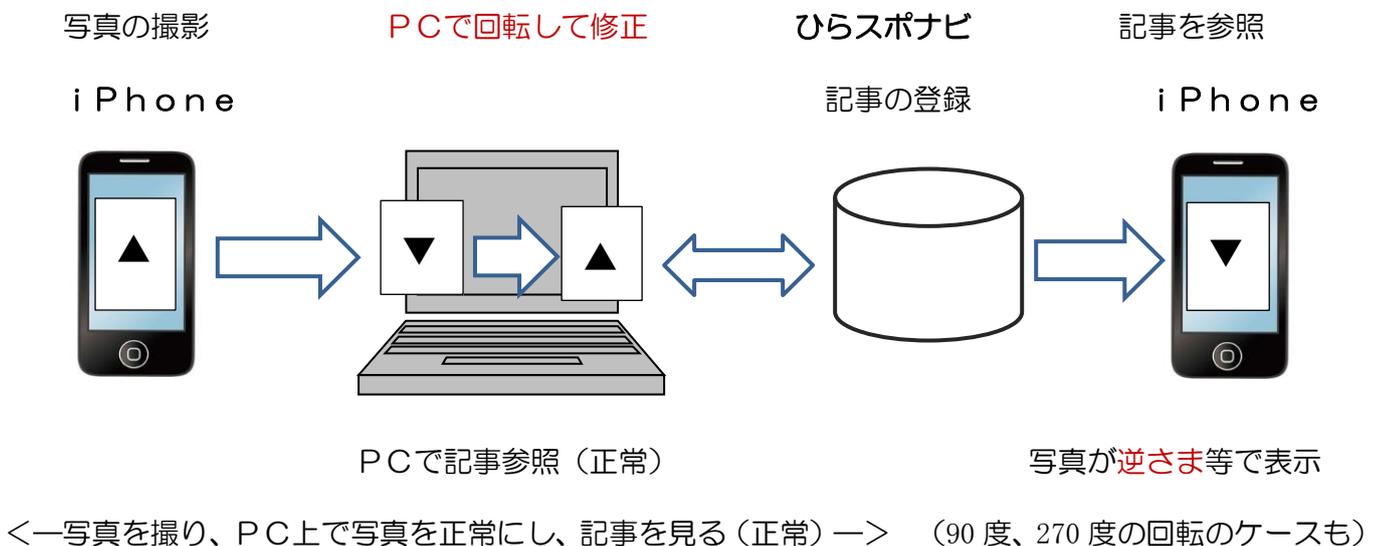
iPhone、iPadで写真撮影をし、その写真をひらスポナビへ掲載した後、その記事をお手持ちのiPhoneやiPadで見ると、その写真が**逆さま**や**横**になっていたりする現象が発生しています。本ガイドは、そうした現象を回避するための方法をご提示するものです。

### 1. 発生する現象

#### (1) iPhoneの写真を使う



#### (2) iPhoneの写真をPCで回転して使う



## 2. 現象の起きる原因

(1) 対象機器 : iPhone, iPad

(2) 原因 : 上記機器で写真撮影をすると、写真のExif(\*)情報に、写真の方向(Orientation)が記録される。これを読み取れる同種の機器なら、機器がどんな角度でもその写真の回転補正ができるので、いつでも正常に見える。

しかし、Windows等のPCではその機能はないので、様々な角度の写真で表示される。

注\*Exif(イクジフ)情報とは、定められた写真のデータ規格で、撮影場所/時間、撮影機材・露出やシャッター速度などが記録されている。

近年、著作権・プライバシー上でこの記録情報が問題となるケースがある。

## 3. 現象の解決方法

(1) 以下の3つの方法がある。

①写真のExif情報を消去する方法(Exif情報を消去する機能を持つフリーソフト等を利用)

上記で説明の写真の方向(Orientation)情報を除去した後、記事等に使う。

②写真の拡張子(普通、jpg)を変換し、pngとする方法(推奨。ペイント等を利用)。

Exif情報を持たない写真形式「.png」に変換した後、記事に使う。

③iPhone、iPadで撮る時、正常方向に固定して撮る方法。

正常方向とは、通常機器を縦長にして撮る。横長の方向で写真を撮らない。

上記のうち、推奨は②の方法です。

## 4. お問い合わせ

・本件でお困りの方は、以下へお問い合わせをください。

分かる範囲で、具体的な対応策についてご相談に乗らせていただきます。

特定非営利活動法人 湘南ふじさわシニアネット

担当 大屋憲彦

メール n.ooya@nifty.com

以上